

訪問先・訪問内容

1 袈裟丸（けさまる）マリン合同会社

(1) 代 表 者 袈裟丸 彰蔵（けさまる しょうぞう）

(2) 訪問先について

・岩礁の海藻が消失する「磯焼け」の原因となっているウニの一種ガンガゼの駆除や藻場の手入れを通して海を守りながら、幻のウニとも称されるアカウニをはじめ、高級な海の幸を市場や食卓に届けている。

・18歳から海士として漁業を営んでいたが、毎日海に潜る中で、海藻が年を追うごとに減っていることに危機感をもち、2000年ごろから藻場保全活動を行うようになった。

・食害生物を除去し、生態系のバランスを戻そうと一人で行動を始めた当初は、「お金にならないことをやっている」と理解されなかったものの、不毛の磯にしてはならないという強い想いで活動を続けた。

・活動から数年後、今まで繁茂していなかったエリアに海藻が繁茂するなど確かな効果が表れるとともに、活動に共感し、協力してくれる地元漁業者も増えてきた。

・再生した藻場でとれた天然ウニは、にっぽんの宝物 JAPAN 大会 2023-2024 にて最優秀賞となるグランドグランプリを獲得し、味だけでなく藻場再生への挑戦も含めて最高の評価を得た。



(3) 訪問内容

事務所で育てている海草を観察し、ブランドウニの試食を行ったのち、串浦港にて船の上からアマモの種苗の投下を行う。また、海の環境保全について意見交換を行う。

(4) 当日スケジュール（予定）

11 時 事務所にて海草の観察、うにの試食、意見交換。

11 時 30 分 串浦港に移動し、乗船。アマモの種苗を投下。

12 時 終了予定

※ 雨天や海の状態で乗船が中止になる場合もあります。

(参考)

袈裟丸水産

HP : <https://www.kesamaru-suisan.jp/>

YouTube : <http://www.youtube.com/@user-mo9yx1mv5u>

2 平川いちご農園

(1) 代 表 者 平川 貴照 (ひらかわ よしてる) 、裕美 (ひろみ)

(2) 訪問先について

・県外で生活を送っていたが、妊娠・出産を機に家族の未来を考え、妻の出身地である玄海町に 2016 年に U ターン移住、さらには夫婦で新規就農をした。

・女性スタッフが 2 名就農しており、就業時間に融通が利きやすいなど、農業分野においても女性の働きやすい職場を実践している。また、農家ではなく「農業者」としてカッコいい農業、楽しい農業を SNS 等で発信し、農業の職業としての魅力向上に取り組んでいる。

・E C サイトでの販路拡大や、積極的な 6 次産業化にも取り組んでおり、いちご加工品として、チョコレート菓子やレモネード、氷菓など幅広い商品を考案、販売している。

・我が子が安心して食べられる美味しいいちごを作りたい、の想いで丁寧に栽培されたいちごは、確かな甘みといちご本来の美しさが評判で、高級ホテルからも卸販売の依頼がくるなど、高い品質が注目されている。



(3) 訪問内容

加工場の見学や加工作業の体験、商品の試飲を行い、移住や就農、6 次産業化について意見交換を行う。

(4) 当日スケジュール (予定)

- 1 3 時 1 0 分 加工場にて加工作業の体験
- 1 3 時 2 0 分 いちごレモネードの試飲、意見交換
- 1 3 時 5 0 分 終了



(参考)

平川いちご農園のInstagram

https://www.instagram.com/hirakawa_ichigo_nouen/